

8/30
月 13:30~16:30

2021

省エネ視点で診る

脱炭素時代の

BCPと災害対策

受講料
無料

WEBセミナー **LIVE** 配信

主催:(一財)省エネルギーセンター・協賛:ダイナエアー(株)・協力:デンヨー(株) / AGCガラスプロダクツ(株) / (株)イースリー

様々な「自然災害」が企業の事業継続のリスクになると考えられています。2021年に実施されたある調査によると、BCPの策定状況は、大企業でも32%、中小企業では14.7%と非常に低い水準であることが報告されています。「新型コロナウイルス」がすでに世界にまん延している中、脱炭素時代の災害リスク対応に必要な「こと」は何なのか。本セミナーでは、カーボンニュートラル社会における「安心環境」・「安全環境」を実現するための「省エネ視点での考え方」や「環境対応型設備とその技術」を解説し、脱炭素時代の「BCP」と「災害対策」を考えていきます。

カリキュラム

※本セミナーは、Web会議・セミナーツール「Zoom」によるLive配信のセミナーです。

接続の開始は13時20分頃からを予定しています。(内容やタイトルが変更になる場合があります。)

定員200名
(先着順)

講演 1 BCP対策における省エネルギーの視点

講師：一般財団法人 省エネルギーセンター

30分

様々なリスクが存在する中、カーボンニュートラルやその先の脱炭素社会の実現に向かっていろいろな計画が進行しています。その考え方に例外はなく、BCPや災害対策にも盛り込むことが必要となってきます。今後のBCPについて省エネ目線で考えていきます。

講演 2 避難所として利用される建物の換気と湿度空調

講師：ダイナエアー 株式会社 / 2019(令和元)年度省エネ大賞受賞

30分

十分な換気を行いながら健康・快適な空気環境を省エネルギーで実現する調湿空調。病院・介護施設への納入実績が多く、災害時に避難場所として利用されることの多い建物に適した調湿空調機についてご説明します。

講演 3 自然災害に備えたLPガス非常用発電機

講師：デンヨー株式会社

30分

LPガスは地震等の自然災害に強く「災害時にエネルギー供給の最後の砦」と言われています。さらに、環境にやさしく長期保存が可能です。これからの社会の非常用エネルギーとして期待されるLPガスを使用する非常用発電機について、事例を交えてご説明します。

講演 4 窓から考える防災編 (BCP対策)

講師：AGCガラスプロダクツ 株式会社 / 2013(平成25)年度省エネ大賞受賞

30分

熱の流入が建物の中で最も大きい窓ガラス。その断熱による室内環境の向上と、施設の省エネルギーの両立をわかりやすく解説するとともに、防災対策への寄与についてもご説明します。

講演 5 省エネ・BCP対策のための補助金活用術

講師：株式会社イースリー

30分

経産省・環境省・国交省を中心に、省エネやBCP対策の補助金がたくさん出ております。省エネルギーやBCP対策をお考えの事業者様向けの補助金と活用ポイントおよび採択事例をご説明します。

講演の合間に、5分程度の休憩をとる予定です。セミナー講演終了後、16:20ごろからQ&Aの実施を予定しております。

お申込み確認後、事務局より Zoom の招待メールを送信いたします。

要事前申込

お問い合わせ

省エネルギーセンター 人材育成推進部

◆電話 03-5439-9774 ◆メール seminariyukousya@eccj.or.jp

参加お申し込みはこちらの「WEB」フォームをご利用ください。

テキストの事前配布は行いません。ご希望の方は、セミナー終了後各講演企業にご連絡ください。

申し込みフォームがご利用いただけない場合は上記アドレスに [メールにてお申込みください](mailto:seminariyukousya@eccj.or.jp)。

※本セミナーを受講するには、パソコン等をインターネットに接続できる環境が必要です。

申し込み
しめきり日
8/23

